

正誤表	2026 年度版 不動産鑑定士 会計学 過去問題集
-----	------------------------------

11785-9

本書において下記のとおり、誤りがございました。

内容を訂正すると共に、読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。
恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

TAC出版

頁	誤	正	更新日
前付 6～7	<p>「出題傾向一覧表」中の「本書掲載の問題番号」がズレておりますので、下記のとおり、読替えをお願い致します。</p> <p>問題番号 1～82 まで : +1 してください 問題番号 83～133 まで : +2 してください</p> <p>➡ ただし、6, 7 頁「R7」の列、7 頁「減損会計・資産除去債務」の行の各数字については、本書通りです。また、7 頁「賃貸等不動産の時価関係」の行/「H24」の列の「85」のみ、+3 して「88」が正しい番号となります。</p> <p>➡ その結果、修正箇所は別紙赤字のとおりとなります。</p>		2025/12/16

以 上

出題傾向一覧表

出題年度	S40～H18 出題回数	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
企業会計総論																				
財務報告の目的	2																			1
会計公準	2																			
一般原則																				
真実性の原則	0																			
正規の簿記の原則	3																			
資本取引損益取引区別の原則	2																			
明瞭性の原則	3																			
継続性の原則	3																			
保守主義の原則	2	9																		
単一性の原則	0																			
重要性の原則	2																			
費用・収益の認識と測定																				
費用・収益の測定基準	2																			
費用・収益の認識基準																				
現金主義	1																			
発生主義	9							18												
実現主義	12							18	29											
具体的な収益計上基準																				
委託販売	2																			
試用販売	2																			
予約販売	2																			
割賦販売	2																			
長期請負工事	7																			
工事契約に関する会計基準										20										
経過勘定項目	12																			
費用収益対応の原則																				
発生主義会計	4													24						
費用収益対応の原則	13													24						
損益計算書																				
損益計算書の意義	7									29										
総額主義の原則	1																			
内部利益の除去	2																			
損益計算書の区分	1																			
営業損益計算の区分	6																			
経常損益計算の区分	8									29										
純損益計算の区分	5									29										
当期末処分利益の計算	5																			
貸借対照表																				
貸借対照表の意義	3									29										
資産の意義・分類・評価																				
静態論と動態論	6																			
取得原価主義	12													38						
時価主義	4													38						
低価主義	9																			
費用配分の原則	5									29										
総額主義の原則	1																			
貸借対照表の区分・配列	3																			
資産・負債の分類基準	10																			
重要事項の注記	3																			
金融資産																				
金銭債権の評価	0																			
有価証券	14																49			

※表中の数字は本書掲載の問題番号を示す。

出題年度	S40～H18 出題回数	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
棚卸資産																				
棚卸資産の意義	4									60										
取得原価の決定	3																			
棚卸資産の費用配分	6									60										
棚卸資産の評価	10									60						58		59		
固定資産																				
固定資産の意義	4																			
有形固定資産の取得原価の決定	11			72									73						64	
有形固定資産の費用配分 ～減価償却	10								77						78					
臨時償却と臨時損失	2																			
貸借対照表への表示方法	3																			
特殊な費用配分方法	2																			
減損会計・資産除去債務	0			80	72	81	86			82		85		83				87		84
その他	0					89														
無形固定資産	7																93			
繰延資産																				
繰延資産総論	4												24			95				
創立費	0																			
開業費	2																			
新株発行費	2																			
社債発行費	1																			
社債発行差金	3																			
開発費・試験研究費	3	100										99								
臨時巨額の損失の繰延べ	2																			
負債・引当金																				
負債の意義・分類・評価	4	107																		
引当金の意義	8	107											24							
引当金の各項目	8																			
貸借対照表への表示方法	3	107																		
引当金の分類	2	107																		
租税特別措置法および 特別法上の準備金	3																			
資本																				
資本金	3											111								
資本剰余金	8											111								
利益剰余金	4											111								
合併会計／企業結合会計																				
合併本質観	1																			
合併の会計処理	4																			
商法における会計処理	1																			
企業結合会計	0	119						120												
リース会計	2							121		123					122					
新会計基準																				
金融商品に係る会計基準	1																			
資産除去債務に関する会計基準	0			72			86													
賃貸等不動産の時価関係	0						88													
外貨換算会計	1																			
退職給付会計	0	107																		
税効果会計	0																			
キャッシュ・フロー計算書	1			126															125	
包括利益	0		135								29									
連結財務諸表	0										29									

※表中の数字は本書掲載の問題番号を示す。